



1. 食事の前には早口言葉で口腔体操 2. 古民家感をそのまま残した事業所のアットホームな雰囲気の中で体操をしています。カウンターの掛け声はなんとスペイン語！ 3. マットを使った本格的な体操もできます 4. レクリエーションのトランプ中にはこんな笑顔も



開放的なスペースに並べられた運動器具は、順番にスライドして、みんなで全部のマシンを使って運動しています。

# 古民家感をそのまま残した

## 自宅のように落ち着ける場所

### 施設で大切にしていることは？

「すべての人に、ライフアップを」という理念を大切にしています。利用者さんだけでなく、スタッフや地域の方も含めて、関わるすべての方の人生をほんの少しでも良くしたいと思っています。

リハビリは、まずは楽しんでもらうことを大切に、会話の中からその人の本当にやりたいことを引き出していきます。それに向けて運動を提案することで、意味のあるリハビリになると考えています。

### どんな一日が過ごせるのですか？

朝はお迎えの後、ラジオ体操やストレッチを行い、その後はそれぞれが自分に必要だと思う運動を自由に行います。

昼食は町内のお弁当や出前などを利用者さん同士で相談して決め、午後運動や将棋、トランプなど、思い思いに過ごしていきます。

一般的なデイサービスのようには全員で同じことをするのはなく、あえて自由にしたい、「ここに來ること自体が楽しみ」と感じてもらえる場を目指しています。

### 空き家を事業所にした理由は？

利用者さんには、単にサービスを受ける場所ではなく、自分の居場所として感じてもらうため、あえて「自宅のような場所」にこだわって、空き家を整備しました。実際に「家みたいで落ち着く」と言ってもらえることも多く、自然な形で過ごせる環境になっていっていると思います。

### 利用者の方の変化で印象的なことはありますか？

歩くのも大変で、転倒したのをきっかけに來られた利用者さんが、この前開催されたさくらまつりで「8千歩も歩けた」と嬉しそうに話されていたのが印象的でした。その方は当初、「自分はもうだめだ」と口にされていましたが、今では「今度みんなでカラオケに行こう」など、前向きな発言が増えていきます。身体機能の改善はもちろんです、それ以上に、気持ちが前向きになっていく姿を見ることができたときに、この仕事のやりがいを感じます。

### 今後の目標を教えてください

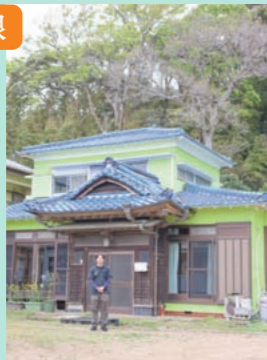
利根町の人は、皆さん温かくて、よそから來た自分のことも自然に受け入れてくれました。私は、地域を再生できるのは人だと思っているので、これからも人と人とのつながりを大切にしていきたいです。今後は、この施設が、お年寄りだけでなく、地域の子どもたちも集まって、世代を超えた交流も生まれる、地域をつなぐハブのような場所になれるといいなと思っています。

—— 超高齢化でますます需要が高まるデイサービス。「ライフアップ」には、「生活の質を上げる」、「暮らしを良くする」という意味があります。

岸田さんの活動が、利用者の前向きな変化と、地域の新たなつながりを生み出し、誰もが安心して暮らせる環境づくりにつながることを期待しています。

### ディサービス ライフアップ利根

内容：リハビリ特化型デイサービス  
 開業：令和7年7月1日  
 住所：布川 2994 番地  
 電話：0297-85-5411  
 メール：con.lifeup@gmail.com  
 営業時間：午前8時30分から午後5時30分まで



※イラストはイメージです。1日の利用の流れは一例です。

利用者様が主体!!  
 ライフアップで過ごす一日のながれ